

すみだSDGs



アパレル製品に カーボンフットプリントを表示



株式会社エー・ディー・ピー

URL : <https://adp3000.com/>

業種 : 製造業 所在地 : 〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-15-9 第1はすめビル

電話番号 : 03-6456-1691 FAX番号 : 03-6456-1692

Eメール : info@adp3000.com

審査員からのコメント

カーボンフットプリントを印字するというはとても画期的なアイデアで、波及効果も期待できます。この活動を通じて、カーボンフットプリントを基準に消費者が商品を選択するきっかけになってほしいと思います。

この分野でのパイオニアになるという強い意志が感じられ、大変素晴らしい。実際に商品を購入する消費者に向けた啓発により認知度が高まれば、大きな効果が生まれると思います。

該当するSDGsの目標



事業者・団体として2030年までのあるべき姿

ファッション産業が抱える環境負荷の問題をプリント工場として解決に導き業界内での企業価値を向上させます

活動の目的、背景

ファッション産業は石油産業に次いで2番目に環境負荷の高い産業とされています。サステナブルファッションと称して業界では様々な取組がされており、年々業界内での意識の高まりを感じています。取組内容の多くはバイオマス素材やリサイクル素材の活用による商品開発など、製造者側から発信するものです。

私たちは製造者と消費者双方の環境意識を高めるような取組でSDGsに貢献したいと考えています。

活動内容

アパレル製品一点ごとに製造から廃棄までのCO2排出量=カーボンフットプリント(以下CFP)を計算、表示します。

計算には、国立研究開発法人産業技術総合研究所のLCIデータベース「AIST-IDEA Ver.3.4」を利用します。当社では東京都中小企業振興公社の専門家支援を受け、自社で独自に計算が可能となりました。算出された計算結果をアパレル商品の襟ネーム、紙ラベルなどで表示し消費者がいつでもCFPを確認できるようにします。



今後の展望

活動により普及が進めば、多くのアパレル商品でCFP表示が行われます。現在CFP表示されている商品がほとんどないため、当初は商品への表示自体が消費者に評価されると想定されますが、多くの商品での表示が進めば数値の内容も評価対象になり、より低いCO2排出量が求められるようになります。

また、消費者はCFP情報に触れる機会が増えることで環境意識が自然と高まります。それが生産者の製造過程の改善を促し、結果的に業界全体で消費者も巻き込みながら、脱炭素化に繋がっていきたくと考えています。